



# いぐらし Figurashi

学校法人国際共立学園 学園報

Vol.4

2022.09

[表紙・KOKUSAIトータルコーデ選手権応募作品]

## CONTENTS

- 02-03 | インタビュー特集シリーズ  
『世代を超えて』
- 04-05 | 特集・校内コンテスト匠すと
- 06-07 | KOKUSAI NEWS
- 08-09 | 特集・KOKUSAIトータルコーデ選手権  
後援会だより
- 10-11 | 育友会だより  
校友会(KBF)だより



## 「バレーボールというスポーツで生まれたつながり。」

**編集部** 本日はよろしくお願ひします。まずは皆さんが東京都でも屈指の強豪校でもある、駿台学園バレーボール部に入ったきっかけはなんですか？

**佐藤さん** 小学校2年生からバレーボールを始めて、同じクラブの先輩が駿台学園に進学したことで学校のことを知りました。そこからは駿台学園一択で、駿台学園中学校に入学しました。

**渡辺さん** 私は小学校1年生でバレーボールを始めました。いくつかの学校を検討していたのですが、駿台学園が一番楽しそうだと感じて入学を決めました。

**藤原さん** バレーボールを始めたのは小学校4年生です。駿台学園に入ったきっかけは、入っていたクラブの監督さんが駿台学園の監督さんの知り合いで、それがきっかけで体験に参加しました。

**與儀さん** バレーボールは小学校2年生から始めました。私は3人とは違って、中学校は地元の公立に行きました。駿台学園に進学したのは、中学校に来てくれた外部コーチが駿台学園出身の人で、その人の考え方とかバレーボールスタイルに憧れたのがきっかけです。

**編集部** 先生から見て、バレーボール部時代の皆さんの印象はどのように感じていましたか？

**青木先生** 佐藤さんは、ちゃらんぼらんに見えるんですけど(笑)、根はしっかりしていて真面目なところはあつ、けっこう気は強い方でしたね。わがままなところはあつけど(笑)、頼りになる選手でした。渡辺さんはキャプテンだったので、私からの厳しい意見をチームに伝えるために、いろいろな努力をしたんじゃないかな。しっかりしてるし、言うことは言うし、後輩の面倒を見たり、選手間のバランスをうまくとったり、キャプテンとしてよくやってくれた選手でした。藤原さんは、とにかく最初は体が細くて…それが第一印象ですね(笑)。それでもトレーニングを重ねて上手くなっていったし、最後はレギュラーにはなれなかったけど、くさらずに努力していました。それとまわりの雰囲気ホワッとさせる不思議な力がありましたね。與儀さんは、ひたむきに努力できる子なんだけど、我慢して我慢して我慢して最後に「んー！」ってなっちゃうような子かな。ひとことで言うと頑張り屋さんですね(笑)。



**與儀さん** 私もKOKUSAIを知ったきっかけは舞花さんです(笑)。

**渡辺さん** 私も舞花さんです(笑)。

**編集部** 佐藤さんのKOKUSAIへの貢献度がすごいですね!じつは来年度も駿台学園バレーボール部からKOKUSAIへの入学希望者がいます(笑)

**編集部** KOKUSAIに入学後も交流があったりしますか？

**藤原さん** 先輩が教室に会いにきてくれます。

**佐藤さん** アカデミーの授業があるときに会いに行きました。KOKUSAIに来てくれたことが嬉しくて(笑)。葵ちゃんとは道具の貸し借りしたりするよね。

**渡辺さん** 舞花さんが国家試験の時、道具を貸してあげましたよね。

**佐藤さん** そう、クランプ(ウィングを固定する道具)のネジがなくなって…(笑)。

**渡辺さん** 私はそのネジのないクランプで学校のテスト受けました(笑)。舞花さんにはけっこういろんなもの貸してます(笑)。

**青木先生** 高校のときから要領はいいんだよね。なんか抜けてるところあつけど、いつもバレーのようにビシッとやるタイプだよな(笑)。



美容科産学連携実践型コースアカデミー生(2020年入学)

佐藤 舞花さん

## 「バレーボールのことだけではない、部活を通して得た大切なこと。」

**編集部** バレーボールを続けていたことで、今の自分に役に立っているなど思うことはありますか？

**渡辺さん** 青木先生には、バレーボールのことだけではなくて、挨拶とか礼儀とか社会に出てから必要になることをたくさん教わりました。それがKOKUSAI生になっても役に立ってますし、これからも役に立つと思っています。

**藤原さん** バレーボールを通して学んだことは、「仲間がいれば頑張れる」と思えるようになったことです。それと何かできないことがあつても踏ん張ることができるようになったことかな。

**與儀さん** 以前は「自分中心」の考え方が大きかったのですが、バレーボール部での活動を通じて「人のため」に動くという考えに向き合うことができました。それによって自分の考え方を変えることができたことで、今頑張れていると思います。

**佐藤さん** 部活を現役でやっていたときは辛くてやめたいと何度も思っていました(笑)。でも今はバレーボールを続けていたことで、気づかないうちにいろんなことが身についていたと感じることが多いです。要領の良さもそうですが、肉体的にも精神的にもタフになりました。バレーボールをやってなかったらもっとヘナチョコだったと思います(笑)。私にとって(バレーボールをやっていたことは)財産です。

## Special Interviews 世代を超えて～先輩×後輩～ Across the generations

親と子、兄弟姉妹など、世代を超えてKOKUSAIで学んでいる方にインタビューするシリーズ企画。第三回は、東京都でも屈指のバレーボール強豪校である駿台学園中学校・高等学校のバレーボール部出身で繋がる先輩後輩と、当時の監督の先生にお話を伺いました。

**編集部** 先輩後輩同士、当時のそれぞれの印象はどうでしたか？

**佐藤さん** (当時の)1年生(藤原さんと與儀さん)とは直接話す機会は少なかったんですけど、ポジションが同じなのでバレーボールの技術のアドバイスとかは話したりしていました。

**與儀さん** 初めて話したのはグループワークの時でしたね？

**佐藤さん** そう。後輩からは怖いと思われてたから、そのグループワークのチーム分けの時に後輩が誰も来てくれなくて(笑)。その時にペアになってくれたのがあつてでした。

**藤原さん** 私は中学の時から舞花さんを知っていて、めっちゃカッコいいと思っていました(笑)。

**佐藤さん** 葵ちゃんの印象はとにかくバレーボールが上手いことかな。中学の時から仲が良く、高校でポジションが同じになったことで話す機会も増えたり、一緒にいることが多くなったよね。

**渡辺さん** 舞花さんは小学校から知ってましたし、先輩なんだけど友達のような感じでしたよね。

**與儀さん** 渡辺さんは後輩に優しくかったです。部活帰りによく一緒に帰ったりもしていました。その時に話を聞いてくれて、プレーについてのアドバイスも的確でした。

**渡辺さん** 紗彩は本当に変わった子でした。いじりがいのある後輩だつて(笑)。與儀さんはちっちゃくって可愛い子だつて。妹みたいな感じでした。

**青木先生** この子たち以外にもたくさんキャラの濃い子たちがいましたから。この子たちはどっかかという真面目な子たちですよ(笑)。

## 「信頼する先輩と同じKOKUSAIへ。」

**編集部** 皆さんがKOKUSAIに進学したのはなぜですか？

**佐藤さん** 最初は大学に行こうと迷っていました。でも親が美容師ということもあつて美容の道に進もうと思つた。中学高校と私立で学費の面で親に負担をかけていたので、専門学校は学費を自分でまかなえる産学連携実践型コースへの進学を決めました。

**藤原さん** 私はKOKUSAIを知つたのも産学連携実践型コースを選んだのも、舞花さんがきっかけです。いろいろ話を聞いて、一番の決め手は学費の面で親に負担をかけないで進学できることでした。



学校法人駿台学園 駿台学園中学校・高等学校 保健体育科 高校女子バレーボール部監督

青木 誠 先生



【取材協力】

学校法人駿台学園 駿台学園中学校・高等学校 東京都北区王子6-1-10

<http://www.sundaigakuen.ac.jp/>

## 「“人のために諦めない”ことの大変さがわかるいい大人になってほしい。」

**編集部** 先生に伺います。教え子たちにこの先どんな社会人になってほしいですか？

**青木先生** 私は美容業界のことはよくわからないんですけど、一つ言えることとしては「人のために諦めない」大人になってほしいなと思っています。学生のときは「自分のため」にやるのがほとんどだつと思うし、「自分のため」だったら普通に頑張れちゃうんですよね。勉強をしたら自分の成績が上がるとか、練習をしっかりとやったらレギュラーになれるとか。でも社会人になったらそれだけでは通用しないしダメじゃないかなと。自分のためだけにやるのではなく、目の前にいる人のためだつたりとか、自分が責任を持つ人のために自分が最後まで諦めないでできるか、それってすごく難しいことなんだけど、「人のために諦めない」ことの大変さをわかり、それができるいい大人になってほしいなと思っています。

**編集部** 最後に、恩師の先生の前で自分の将来を宣言しましょう!

**渡辺さん** 今は就職先のことでも悩んでるのですが、もともとはメイクに興味があつて専門学校に入学したので、メイクも含めていろいろな技術ができる美容師になりたいと思います!

**藤原さん** 私は現在産学連携でお世話になっているサロンにそのまま就職しようと思っています。そこで1ヶ月で何百人に指名される美容師になります!

**與儀さん** 具体的に「こうなりたい」という目標はまだないんですけど、今日青木先生と話して改めて「人に頼られる人」になれるよう目指して頑張りたいと思いました!

**佐藤さん** 少し前まで、美容師になるのか他の業界の仕事をするかを迷っていたのですが、それぞれを経験したことで、技術職である美容師のやりがいを再認識して、美容師の道でやっていこうと決心しました。すごく有名になるとか大きなものではなく、ちゃんとした技術を身につけて、美容師として独り立ちできるように頑張ります!

**編集部** それぞれ今よりもっと成長した姿を、青木先生にもまた見せにきてください!

教え子の将来を見据え、バレーボールをとおして時には厳しく、時には優しく指導してきた監督の先生のもと生まれた絆。これからもKOKUSAIでつながってほしいです!



美容科産学連携実践型コース1年生(2022年入学)

與儀 あんずさん



美容科産学連携実践型コース1年生(2022年入学)

藤原 紗彩さん





# 匠すと - Vol.17 -

令和4年3月8日(火)に校内コンテスト「匠すとVol.17」が開催されました。今回も校内(新館・本館・4号館)での開催となり、国際理容美容専門学校及び国際共立学園高等専修学校の学生生徒たちが学校・学科・学年を越えて全員参加し、日頃培ってきた技術や知識を駆使して、各種目で競い合いました。当日だけでなく、準備段階からクリエイターとして応用力・想像力を働かせ、力を発揮しチャレンジしている姿から、KOKUSAI生としての誇りを感じることができました。



## 【各部門優勝作品介绍】 ※記載の学年は昨年度当時のものです。



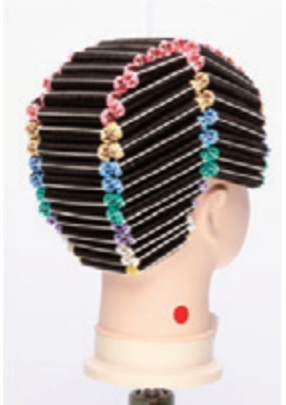
【ジオメトリックカット&フロー部門】  
理容科2年  
杉田 星成さん



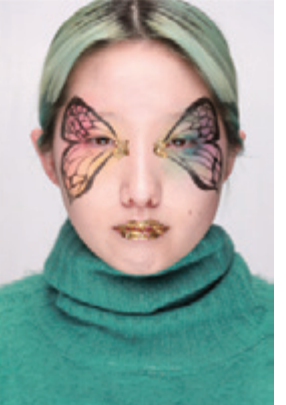
【テクニカルカット&カラー(レディース)部門】  
美容科1年  
向山 奈桜さん



【テクニカルカット&カラー(メンズ)部門】  
美容科2年  
市原 彰人さん



【ロッドワインディング部門】  
美容高等科3年  
濱中 美葵さん



【メイクフォト部門】  
ビューティアーティスト科2年  
松丸 彩音さん



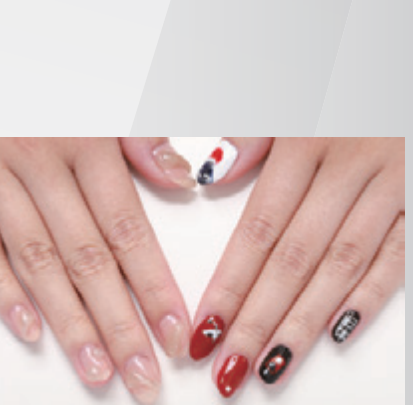
【ウェディングアップスタイル部門】  
ビューティアーティスト科2年  
武士 璃奈さん



【ヘア・デッサン部門】  
美容科1年  
松本 明日香さん



【ネイルアート部門】  
ビューティアーティスト科2年  
中里 心愛さん



【ジェルネイル部門】  
ビューティアーティスト科2年  
中里 心愛さん



【匠すと杯・トータルコーディネート部門】  
グランドチャンピオン / 荒川区長賞  
美容師科2年(高等専修)  
川澄 乃永さん 村上 亜莉星さん



【匠すと杯・トータルコーディネート部門】  
メンズグランプリ  
美容師科2年(高等専修)  
尾崎 春香さん 小野寺 英里奈さん



【匠すと杯・トータルコーディネート部門】  
レディースグランプリ  
美容科1年  
石田 涼乃さん 高田 知那さん



【匠すと杯・トータルコーディネート部門】  
KBF会長賞  
理容科2年  
谷口 大喜さん 吉開 ひなのさん



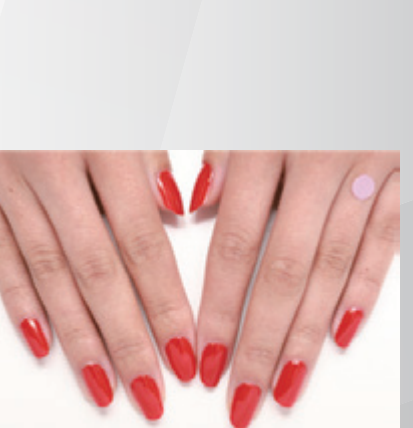
【黒板アート部門】  
製菓衛生師・調理師科2年  
右原 詩音さん



【アフタヌーンティー部門】  
製菓衛生師・調理師科2年  
草間 風雅さん



【バタークリームケーキ部門】  
製菓衛生師・調理師科1年  
関口 美海さん



【ネイルケア部門】  
ビューティアーティスト科1年  
大鹿 梨愛さん

## 入賞者 一覽

【メイクフォト部門】  
準優勝 美容科1年 鳥居 志帆さん  
第三位 美容科2年 新井 智恵さん  
KBF賞 美容師科1年 土田 のあさん  
Snip Style賞 美容師科1年 鳥居 志帆さん

【ネイルアート部門】  
準優勝 美容師科1年 野崎 陽さん  
第三位 美容科2年 五味 春菜さん  
KBF賞 ビューティアーティスト科1年 青山 彩花さん  
専門学校新聞社賞 美容科1年 重園 みらのさん

【ヘアデッサン部門】  
準優勝 美容科1年 長塚 広人さん  
第三位 美容科1年 前嶋 凜さん  
KBF賞 ビューティアーティスト科2年 渡邊 千鶴さん  
女性モード社賞 ビューティアーティスト科2年 渡邊 千鶴さん

【ネイルケア部門】  
準優勝 ビューティアーティスト科1年 森下 愛梨さん  
第三位 ビューティアーティスト科1年 磯部 実来さん  
KBF賞 美容師科2年 黒田 瑠美さん  
ネイリスト協会賞 美容師科2年 小村 璃音さん

【ジェルネイル部門】  
準優勝 美容科2年 逸見 美羽さん  
第三位 美容師科2年 赤澤 栞乃さん  
KBF賞 美容科2年 岩森 舞都さん  
ネイリスト協会賞 ビューティアーティスト科2年 平野 菜々花さん

【フェイシャルトリートメント部門】  
準優勝 ビジネス美容科2年 田中 佑芽さん  
第三位 ビジネス美容科2年 金澤 愛美さん  
KBF賞 ビジネス美容科2年 木原 美さん  
育友会賞 ビジネス美容科2年 小島 かのりさん

【ロッドワインディング部門】  
準優勝 美容高等科3年 小本 真優さん  
第三位 美容高等科3年 秋月 凜さん  
KBF賞 美容高等科3年 小泉 花さん  
国際理容協会賞 美容高等科3年 小本 真優さん  
理美容教育出版社賞 美容高等科3年 小本 真優さん

【ジオメトリックカット&フロー部門】  
準優勝 理容科1年 坂井 龍信さん  
第三位 理容科1年 大野 柁士郎さん  
KBF賞 理容科2年 木村 諒大さん  
新美容出版社賞 理容科2年 杉田 星成さん

【テクニカルカット&カラー(メンズ)部門】  
準優勝 美容高等科3年 大平 凌さん  
第三位 美容師科2年 伊藤 大地さん  
新美容出版社賞 美容科2年 市原 彰人さん

【テクニカルカット&カラー(レディース)部門】  
準優勝 美容科1年 宮下 琴美さん  
第三位 美容師科2年 新井 沙弥香さん  
KBF賞 美容師科2年 小林 愛瑠さん

【ウェディングアップスタイル部門】  
準優勝 ビューティアーティスト科2年 鈴木 里奈さん  
第三位 ビューティアーティスト科2年 森重 心莉さん  
KBF賞 ビューティアーティスト科1年 遠藤 怜奈さん  
百日草賞 ビューティアーティスト科1年 宮城 寧羅さん

【匠すと杯・トータルコーディネート部門】  
後援会賞 美容師科2年 山川 詩織さん  
美容師科2年 山本 二瑚さん

【黒板アート部門】  
準優勝 製菓衛生師・調理師科2年 大平 紗知さん  
第三位 製菓衛生師・調理師科1年 濱塚 そらさん

【アフタヌーンティー部門】  
準優勝 製菓衛生師・調理師科2年 上保 稀幸子さん  
第三位 製菓衛生師・調理師科2年 佐野 光さん

【バタークリームケーキ部門】  
準優勝 製菓衛生師・調理師科1年 橋本 愛梨さん  
第三位 製菓衛生師・調理師科1年 渡部 璃南さん



## 国家試験及びCIDESCO国際ライセンス合格率100%達成!

専門課程の全学科(理容科、美容科、ビューティーアーティスト科、ビジネス美容科)の2022年3月卒業生で「理容師国家試験」「美容師国家試験」「CIDESCO国際ライセンス」を受験した学生が、見事全員合格しました!国家試験合格率100%、CIDESCO国際ライセンス合格率100%の達成は、本学園の質の高い教育が証明された結果となりました。合格に向けて頑張ってきた学生の皆さん、本当におめでとうございます!



写真:AFTから贈られた賞状とトロフィー

### AFT色彩検定、優秀賞受賞!

令和3年度に行われた、文部科学省後援AFT色彩検定において、前年の「奨励賞」に引き続き、今年度は「優秀賞」を受賞いたしました。「優秀賞」は全国の専門・専修学校の中でもたった10校しか選ばれていない名誉ある賞です。今年度も国際理容美容専門学校、国際共立学園高等専修学校両校でたくさんの受験者、合格者がでることが予想され、次回の団体賞発表も楽しみです。

## 宿泊オリエンテーション実施を実施しました!

令和4年4月24日(日)~28日(木)の期間、山梨県富士吉田市にて、各科1泊2日で宿泊オリエンテーションが行われました。学園の教育方針の理解やクラスでの目標設定など、レクリエーションを行いながらクラスメイトとの絆を深めることができました。ここがスタートであり、学園で過ごす2年間及び3年間で、仲間と切磋琢磨し、職業人としての心構えをもって前進できることを期待しています。



写真上段:高等専修のオリエンテーションの様子 写真下段:専門課程のオリエンテーションの様子

## 各科、実務実習・実務見学を実施

令和4年5月に理容科1年生(1日)、理容科2年生(5日間)、ビューティーアーティスト科2年生(4日間)、令和4年6月にビジネス美容科1・2年生(4日間)、高等専修美容師科1年生(1日)、高等専修美容師科3年生(5日間)、令和4年7月に高等専修製菓衛生師・調理師科3年生(7日間)、それぞれ実務実習や実務見学を行いました。現場でのリアルな体験を通し、お客様や現場のスタッフの生の声を聞くことができ、職業観を身に付けることで、自身の将来像をより明確にすることができました。また就職に対する考え方や普段の授業に取り組む姿勢を考え、変えるきっかけにもなりました。学生生徒が在学中に意識を変えることで今やるべきことをしっかりと行い、社会人とのギャップを少しでも埋めて夢を叶えられるよう、学園としてサポートしていきたいと考えています。



写真:各科実務実習・実務見学の様子

## しごと倶楽部2022で専門課程の学生が「おもてなし」

本学園は現場で即戦力となる職業人教育を目指して、専門学校分野の枠組みを越えて連携を図り活動している「専門学校コンソーシアムTokyo」に加盟しています。令和4年7月28日(木)「しごと倶楽部2022」というイベントで、ヘアアレンジ、ジェルネイルを体験できるブースを出しました。会場は東中野の専門学校東京テクニカルカレッジ、来場者は子どもから、仕事を探す若者まで約700名の参加がありました。スタッフとして参加した学生も、来場された方に対して「おもてなしの心」をもって接客し、ビューティ業界の仕事体験していただきました。



写真:しごと倶楽部2022の様子

## 高等専修2・3年生、修学旅行で沖縄へ

国際共立学園高等専修学校美容師科と製菓衛生師・調理師科が合同で、修学旅行を実施しました。令和4年5月11日(水)から3年生、5月18日(水)から2年生がそれぞれ2泊3日で沖縄県に行っていました。出発前に事前学習をしっかりと行い、楽しむことだけではなく沖縄の歴史と文化、そして平和について学ぶことを目的にしました。3年生は新型コロナの影響もあり1年越しの修学旅行になってしまいましたが、無事実施することができ、生徒たちも喜んでいました。



写真上段:高等専修2年生の修学旅行の様子 写真下段:高等専修3年生の修学旅行の様子

## 第32回全国高等専修学校体育大会、開催

令和4年7月25日(月)から、山梨県富士北麓公園にて3日間にわたって、全国高等専修学校体育大会が行われました。参加校は21校、出場者は750名と多くの高等専修学校関係者が集まりました。本校は陸上、バドミントン、フットサル、卓球、吹き矢、自転車の6競技に26名の生徒が出場し、美容師科3年生の伊藤大地さんが400メートル走でなんと大会新記録で優勝。卓球女子では製菓衛生師・調理師科1年生の伊藤葉奈さんが2位に、製菓衛生師・調理師科1年生の徳田凧沙さんが3位になりました。またバドミントン女子では美容師科2年生富塚綺蘭さんが3位となり、素晴らしい成績を収めることができました。



写真:入賞者と大会の様子

## 高等専修学校 美容師科2年生 鳥居志帆さん 全国大会出場決定!!

令和4年7月26日(火)に、第14回全国理容美容学生技術大会東京地区予選が大区総合体育館で開催され、本学園から22名の学生生徒が出場しました。新型コロナの影響により令和2年、令和3年は中止となっており、今大会は3年ぶりの開催となりました。本学園の学生生徒は全ての種目に出場し、この日のために約半年の間、放課後など自分の時間を使って練習に励みました。結果は以下の通りです。

【理容部門】	【美容部門】	【ネイルアート部門】
○ワインディング 敢闘賞(6位) 河村みちるさん(理容科2年)	○ワインディング(オールパーパス) 入賞者なし	○ネイルアート テーマ「彩り」 優秀賞(2位) 鳥居志帆さん(美容師科2年) ※全国大会出場決定
○ミディアムカット 敢闘賞(5位) 大野桜士郎さん(理容科2年)	○カット(グラデーションポップ) 敢闘賞(5位) 橋本拳馬さん(美容科2年)	【ヘアデザイン画部門】 テーマ「彩り」 ※作品は事前提出 入賞者なし
○クラシカルバックパリエーションセット 敢闘賞(6位) 白井百太郎さん(理容科2年)	○アップスタイル 敢闘賞(8位) 中田くるみさん(BA科2年)	
敢闘賞(4位) 横田慎さん(理容科2年)	○まつ毛エクステンション 敢闘賞(5位) 佐藤美玖さん(BA科2年)	

閉会式には本学園理事長の和田美義先生も大会副会長として登壇しました。惜しくも全国大会へ行けなかった学生生徒もこの大会を通して大きく成長を遂げました。鳥居志帆さん、全国大会出場本当におめでとうございます!!



写真:全国大会出場の鳥居さん

写真:競技中の様子と集合写真

KOKUSAI  
NEWS



# KOKUSAI トータルコーデ選手権2022

今年も開催しました



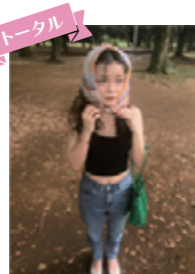
今年も「国際共立学園」と「GU」のコラボレーション企画として、「第2回 KOKUSAI トータルコーデ選手権」を開催しました。今回の募集テーマは大テーマである「夏縛り全身GUブランドお出かけコーデ」に加え、「トータル」「シミラー」「ワンカラー」という3つのサブテーマから一つ選択し、昨年同様に全身コーディネートとヘアメイクをしたうえで写真撮影をした作品を、自身のInstagramに指定ハッシュタグを付けて投稿し、応募総数全99作品が「いいね」数の獲得を競いました。(※表紙に一部を除く全作品を掲載しています。)

## いいね賞

こちらは投稿作品に対して、Instagramでの「いいね」数で順位を決定しました。上位入賞には作品の出来に加え、自身のフォロワー数や拡散力も必要な要素となりました。



『ミドリコーデ』  
[美容師科(高等専修)1年]  
戸高 梨子さん 柴海 南奈美さん  
松田 樹里奈さん 外館 花蓮さん



『レトロガール』  
[美容師科(高等専修)1年]  
笹川 茉央さん



『夏を感じさせるストリートミリタリーコーデ』  
[美容科1年]  
鈴木 はるなさん 直井 睦崎さん 清水 こなねさん

## 審査委員特別賞

こちらは各専門分野で活躍する特別審査委員の方から、ヘアメイク、ファッション学、色彩学など、様々な分野の審査員独自の視点で選ばれた作品を表彰しました。



『夏色大人コーデ』  
[美容科1年]  
佐藤 菜々海さん 村上 彩花さん  
渡辺 菜さん 若林 美陽さん

文化服装学院  
専任教授

### 夏目 幸恵 賞

W受賞!

〔夏目さんのコメント〕  
テーマに合ったコーディネートです!!  
トップスは異素材の組み合わせで、透け感のあるレースが大人っぽさを演出しています。黒、白、ブルーの3色配色に、メイクの華やかさが、大人らしさを演出しています。パールのネックレス、ピアス、バッグの小物使いや、ポーキング、写真構図、ヘアメイクとも抜群にバランスが素晴らしい!と思いました!!

合同会社 アイティス  
メディアデザイナー / 色彩学講師

### 石川 マサキ 賞

〔石川さんのコメント〕  
・黒(ベースカラー)、青(アクセントカラー)の配色バランスが良い。またこの3色が「トリコロール配色(国旗の配色のような明快な色の三色配色のこと)」になっていて、配色技法をうまく活用したコーディネートになっている。  
・黒のトップをシースルーにすることで夏らしい涼しさも演出できている。  
・モデルのアンニュイな雰囲気、コーディネートと写真の表現にうまくマッチしている。



『夏のはじまり』  
[美容科1年]  
岡崎 有華さん 富樫 暁太さん  
鈴木 楓斗さん 岸田 亜紗紗さん

KINOSHITA GAIEEN EAST STREET  
取締役副社長 / ヘアデザイナー

### 荻原 奈々 賞

〔荻原さんのコメント〕  
・作品からテーマが読み取れる、タイトルと一番マッチしていた。  
・1枚の作品として、シチュエーション、色合い、人物の配置や背景、面角など完成度が高い(見ている人が見やすい)。  
・ヘアスタイリングのクオリティが高い。  
・スタイルのコンセプトに対して細部まで計算しながら作ったことが伺える。



『色物を取り入れ華やかな女性性!』  
[美容師科(高等専修)1年]  
三木 波音さん 川上 恩海さん

HAIR & MAKE EDGE  
代表 / ヘアデザイナー

### 竹野内 宏明 賞

〔竹野内さんのコメント〕  
モデルさんの似合わせを考えたヘアメイクとファッションが、とてもバランスが良いです。特にファッションに対してのヘアメイクの引き算、足し算はとてもセンスが良いと思います。モデルさんにとっても似合っていて素晴らしいです。



『海外ガールのシンプルコーデ』  
[理容科1年]  
坂田 琳さん 堤 楓音さん  
田中 みあさん

ヘアメイクアップアーティスト

### 栢木 進 (kayaki susumu) 賞

〔kayakiさんのコメント〕  
まずモデルの雰囲気によく似合っていると思います。デニムの質感やコーディネートのトーンもナチュラルでリラックス感があるよと思います。メイクもカラーレスだけど、ノーズで撮影場所も全体のイメージを表現できていると思います。



『Re.メイク』  
[美容師科(高等専修)2年]  
門脇 雛さん 本橋 沙笑さん  
鳥居 志帆さん

学校法人 国際共立学園

### 理事長賞

〔和田理事長のコメント〕  
コンセプトが明確であり、作品そのものの仕上がりも良かったです。技術者の発想の豊かさに感銘を受けるとともに、今後の更なる成長に期待を寄せて選定しました。

## 後援会だより

### 定例総会を開催

令和4年5月10日に令和4年度後援会定例総会を開催いたしました。総会は議案通り、令和3年度事業報告、令和3年度収支決算報告、会計監査報告、令和4年度活動方針、令和4年度収支予算案、役員改選と進み、最後にその他の議案として会則変更が上程され、全ての議案が可決・承認されました。任期満了に伴う役員改選において、新たな役員が選任され、続く6月14日の役員会にて会長・副会長をはじめとする各職に就任し、以下の通り新体制としての役員会がスタートいたしました。

会長: 長谷川 雅一〔ヘアメイク パッケージ〕  
副会長: 大森 桂介〔(株)サロンド・オオモリ〕  
副会長: 向井 理紗〔セリオン〕  
会計: 館野 朋子〔Linesラヴェニール プリエ〕  
会計: 黒川 恵介〔クレス〕  
幹事: 小垣内 昌文〔ROSSO〕  
幹事: 海老原 法次〔フェニックス〕  
幹事: 手塚 英之〔ヘアサロン大野グループ〕  
幹事: 二本木 修〔GUY'S HAIR 133〕  
監査: 林 久仁彦〔ROGUE〕  
監査: 増田 智洋〔toco laso〕

この度、任期満了に伴う役員改選において、長らく後援会にご尽力いただきました、**大沼竜太前会長、田中秀幸氏**が退任されました。長きに渡る活動に改めて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

今般の会則変更において、令和2年4月に国際共立学園高等専修学校(製菓衛生師・調理師科、美容師科)が開校した事を踏まえ、国際理容美容専門学校後援会としていた名称を**国際共立学園 後援会**と改称いたしました。

## 後援会 新会長 就任挨拶 長谷川 雅一



皆さんこんにちは。後援会新会長を拝命いたしました長谷川雅一と申します。ご存じかと思いますが、後援会は国際共立学園を応援・支援する活動を行うことを目的に、学校と連携して学生・生徒の皆さんの学生生活を支えるため学校諸行事への助成、給付金の給付、入学者への補助等を行っています。また後援会加盟のサロンに皆さんにご協力いただき、就職関連活動、実務実習(インターンシップ)、後援会会員の研鑽を目的とした研修会の開催、新春賀詞交歓会の開催を行ってまいりました。

しかしこの2年間のコロナ禍にあって、学校の授業や行事に変化があったように、今まで慣例で行ってきた後援会活動にも変化がありました。学校の授業はオンライン・オンデマンド配信するなどの対応に加え、各行事については縮小又は中止にせざるを得ませんでした。後援会でも役員会をオンラインとリアル併用で行い、研修会や賀詞交歓会を中止しました。こういったコロナ禍における変化対応では、オンラインによる時間やコストの削減といった効果や、技術教育に動画を活用することでプラスの効果もあったと思います。しかし国際共立学園が大切にしている「**賢**」教育、そして優れた理美容師等を目指すうえで不可欠なコミュニケーション能力を学ぶためには、オンライン教育では限界があるのではないかと感じています。

現状まだまだ予断は許さないとはいいますが、学校の授業も本来の形に戻ってきています。後援会活動も秋季研修会をオンライン・オフラインの併用開催をして、新春賀詞交歓会も2023年は開催する予定です。後援会としては引き続き学校行事への協力参加をしながら学生・生徒の皆さんへの応援を継続していきます。そしてそのためにも後援会加盟サロンの皆さんにご協力をお願いして、よりよい後援会活動を行っていきたく思います。どうぞよろしくお祈りいたします。

## 会員研修会を開催



## 次回会員研修会のお知らせ

令和4年8月23日に国際理容美容専門学校新館8階にて、株式会社リクルートの大宮真琴様を講師にお迎えし、『Z世代の価値観変化と求める働き方』というテーマで、後援会主催の会員研修会が実施されました。最近、巷でよく耳にするZ世代とはどのような世代なのか、またどのような価値観を持っているのか、サロンにおけるスタッフ教育や今後の客層の中心になり得るZ世代へのアプローチには何が重要なのか等、幅広く講演していただきました。Z世代を新入社員として迎えるにあたり、「承認のコミュニケーション」、「はじめの一歩のフォロー」というこの世代の特長を肯定的に捉え、如何にして可能性を引き出していくか等、サロン運営に役立つ有意義な研修会になりました。

今回の後援会会員研修会は、令和4年10月18日(火)16:00より、アートホテルラングウッドにて開催予定です。内容は第一部として在校生によるパネルディスカッション[今の学生が何を考え、どのような将来を描いているのか等]、第二部として日本接客リーダー育成協会代表理事、藤村純子氏をお招きして、「たった60分で印象を劇的にUPする3つの方法」というテーマで講演会を行う予定です。

写真上: 大沼前会長より学業優秀者に給付金目録を贈呈



写真下: 授与式にて専門課程の令和3年度学業優秀者の学生と

## その他活動報告

### 学業優秀者給付金補助事業

令和3年度の学業優秀者専門課程8名・高等専修4名に対して、令和4年度入学式後に後援会から給付金目録を授与いたしました。

### 後援会会員紹介補助事業

後援会サロンからご紹介頂いた令和4年度入学生(専門課程9名、高等課程7名)に対して、入学金の一部を後援会より給付補助いたしました。ご紹介いただきましたサロン様に改めて御礼申し上げます。





# 国際理容美容専門学校 育友会だより

## 定例総会 開催

令和4年5月17日に令和4年度国際理容美容専門学校育友会定例総会が開催されました。令和3年度事業報告では、育友会として助成した教育活動事業の報告がなされました。令和3年度は令和2年度よりも、多くの行事を実施することができ、通常の教育活動のように戻りつつあることを実感いたしました。続いて、令和3年度決算報告、監査報告と進み、令和4年度事業計画案、令和4年度収支予算案まですべての議案が可決承認されました。また、同日に3年振りとなる授業参観を開催し、多くの保護者様にご来校いただくことができました。家では見れない、お子様の真剣な受講態度を見て感激している保護者様もいらっしゃいました。



写真: 育友会定例総会の様子

## その他活動報告

### 育友会による様々な教育活動助成(助成している一部をご紹介します)

- 宿泊オリエンテーション【4月】 (山梨:エパーグリーン富士)
- アジアビューティエキスポ見学【5月】 (パシフィック横浜)
- 歌舞伎鑑賞教室【7月】 (国立劇場 演目:紅葉狩)
- 授業見学会【通常年2回】
- 学生生徒の保健衛生に関する助成
- 災害対策備蓄品に関する助成
- 部活動への助成



写真: 宿泊オリエンテーション



写真: アジアビューティエキスポ



写真: 授業見学会



写真: 保健衛生に関する助成(常備薬)



写真: 災害対策備蓄品に関する助成



写真: 部活動への助成

国際共立学園高等専修学校が開校から3年目に入り、すべての学年に生徒が在籍している状況になりました。今後は国際理容美容専門学校 育友会・国際共立学園高等専修学校 育友会として、各学校毎で育友会を運営して参ります。

# 国際共立学園高等専修学校 育友会だより

## 発足にあたって

国際共立学園高等専修学校も開校から3年目を迎え、美容師科、製菓衛生師・調理師科の両科が1年生から3年生まで揃い学内は活気に満ち溢れています。これからも本校がよりよい活動・社会に優秀な人材輩出を行う為には保護者の皆様のご支援が必要となってきます。

本校は国際理容美容専門学校とは別に、若くして高い志と教養・知識を持った優秀な美容師・製菓衛生師・調理師といった衛生分野に関わる人材育成に寄与することを目的としています。育友会設置趣旨としては、保護者と学校教職員が生徒の夢をかなえられるよう、教育活動の充実及び教育環境の整備、生徒の保健衛生や文化・体育の奨励を行うことで、夢の実現により近づけるようサポートを行うことです。

現在までの活動準備状況としては、まず令和4年6月25日(土)に学校の教育方針をご理解いただき、教育活動にご協力いただける保護者の方と本校教職員で今後の育友会運営について話し合いの場を設けました。そこでは趣旨説明、役員協力をお願い、育友会会則案の読み合わせ等を行いました。後期には、11月に美翔祭(学園祭)や、3月に匠すと(校内コンテスト)などの学校行事が行われます。またインフルエンザ予防接種助成や、年度末には高等専修学校第一期生の卒業式・謝恩会も控えており、教育活動においても各科で活発的な動きが出てきます。よりよい教育を行うにあたり保護者の皆様のご協力ご支援をいただけたらと考えております。

改めて高等専修学校の保護者の皆様から育友会についてのご理解をいただき、今年度後期より育友会活動をスタートしていく予定です。そして次年度6月の定例総会実施に向けて各科、各学年の保護者の皆様のご参加・ご協力が得られるよう、国際共立学園高等専修学校育友会を運営して参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

## 学園の入学金免除制度をぜひご活用ください!

右記の条件を満たすと入学金免除制度の対象となります。ぜひご活用ください!

免除制度	同窓会(KBF)会員血縁者	後援会会員紹介者
対象学科	通信課程を除く全学科	通信課程を除く全学科
条件	卒業生の三親等以内の血縁者及び卒業生の配偶者	本学園後援会会員の紹介者
免除額	10万円(全額)	5万円(1/2)

※ 詳細は学園事務局までお問い合わせください。TEL03-3803-6696

# 校友会(KBF)だより

## 定例総会を開催

令和4年6月21日に令和4年度KBF定例総会を開催いたしました。コロナ禍により一昨年、昨年度は縮小及びオンラインでの開催となっておりますが、今年度は3年振りの通常開催となりました。総会は議案通り、令和3年度事業報告、令和3年度収支決算報告、会計監査報告、令和4年度活動方針、令和4年度収支予算案、会則変更、役員改選と進み、全ての議案が可決・承認されました。また総会後に開催された令和4年度第一回役員会にて、会長・副会長をはじめとする各職に就任し、新たな体制でスタートいたしました(新役員一覧はKBFホームページをご覧ください)。

この度、任期満了に伴う役員改選において、長らくKBFにご尽力いただきました、**河西修前会長、渡邊義継前副会長、佐川雅一前総務部会長**が退任されました。長きに渡る活動に改めて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



## 校友会(KBF) 新会長 就任挨拶 立花 正雄



卒業生・在校生・保護者、関係各社の皆様、令和4年6月より校友会(以下KBF)の新会長に就任いたしました、立花正雄と申します。KBFは国際共立学園のすべての卒業生が会員となり、会員相互の親睦と繁栄及び母校・業界の発展に寄与することを目的としております。KBFは総務部会・事業部会・広報部会の3つの部会で構成されており、各役員の役割分担や会員の皆様のご協力によって活動ができております。私自身も卒業生であり、現在は講師としても携わらせていただいております。

KBFはこれからの業界を担う学生生徒の皆様、有益な活動を展開していくと共に、卒業生の皆様においても、情報交換や気軽に相談できる場所でありたいと考えております。今後とも母校・業界発展の為に、引き続き会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## KBFセミナー、3年振りに開催



令和4年7月23日(土)に約3年振りとなりますKBFセミナーが開催されました。これまでは、国際理容美容専門学校及び国際共立学園高等専修学校の学生生徒の他に卒業生や一般の方も対象に開催しておりましたが、今回は人数制限を設けての開催ということもあり、在校生のみの参加で行いました。

お招きした講師は、各媒体のメイクアップアーティストとしてご活躍で、「KOKUSAIトータルコーデ選手権(本紙面8ページに掲載)」でも審査員をしてくださいました栢木進(kayaki susumu)先生。1つ目のテーマでは在校生をモデルに、2つ目のテーマでは学校の先生をモデルに、3つ目のテーマではプロモデルを目指す学生の方をモデルになっていただき、メイクのデモンストレーションを行っていただきました。トークを交えながら披露していただいたプロの技術を目の当たりにした学生生徒からは驚きの声が上がリ、質疑応答では、普段なかなか聞くことのできない業界の裏話や、使用している道具のことなどたくさんの貴重なお話を聞くことができました。



写真: セミナーの様子

## その他活動報告

### 学業優秀者給付金補助事業

令和3年度の学業優秀者専門課程4名・高等専修2名に対して、令和4年度入学式後に校友会(KBF)から、給付金目録を授与いたしました。



写真: 授与式にて高等専修学校の令和3年度優秀者の生徒と

### 同窓会(KBF)血縁者補助事業

本校卒業生の三親等以内の血縁者及び卒業生の配偶者の方が入学をされる場合に、入学金の全額が免除されます。令和4年度入学の対象者(専門課程12名、高等専修5名)に対して補助いたしました。

### 同窓生の独立開業へのお祝い(実績・2件)

卒業生から独立開業の報告があり、国際共立学園和田理事長、KBF会長連名でお祝いの花をお贈りいたしました。



写真左: 卒業生の岡本さんご家族(奥様も卒業生)  
写真右: 卒業生の小島さん

KOKUSAI BEAUTY FORUM KBF公式LINEを開設しました! デジタル会報誌やセミナーのご案内などの情報を発信しますのでぜひ友だち登録をお願いします。



独立開業お祝い制度についてはこちらのQRコードより詳細をご覧ください。







国際  
理容美容  
専門学校  
公式HP



国際共立  
学園高等  
専修学校  
公式HP



国際  
理容美容  
専門学校  
Instagram



国際共立  
学園高等  
専修学校  
Instagram



国際共立学園  
校友会KBF  
公式HP



国際共立学園  
校友会KBF  
公式LINE



学校法人国際共立学園 学園報 ひぐらし

発行所:学校法人 国際共立学園

発行責任者:和田 美義

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-17-12

TEL : 03-3803-6696(代表)

協賛:国際共立学園後援会・育友会・校友会(KBF)

編集担当:KBFひぐらし編集部



学園報ひぐらしに対するご意見・ご感想などは  
上記QRコードの「ご意見受付フォーム」よりお願い致します。